



第120回 かわさき起業家オーディション
「かわさきビジネス・アイデアシーズ賞」受賞

新たな入札方法で公平に平等に 購入者を決定するシステム



株式会社リバイバルドラッグ

代表取締役

蒲谷 亘

株式会社リバイバルドラッグのビジネスプラン「新たな入札方法で公平に平等に購入者を決定するシステム」は価格に変動がなく、公平に平等に購入者を決定し、購入できなかった者に納得が得られるといった特徴を持つ新しい入札システムです。

入札に使用するポイントを「ゲルト」と呼び、このゲルトを使用して入札に参加します。ゲルトは購入することもできますが、ボランティアなどの社会貢献活動を行うことで無償付与も計画しています。ゲルトを使用することで、需要と供給のバランスが合わないことへの不満解消、各種イベント等のチケットの横流し解決、買い占めの防止、優良なお客様への優遇措置、地域の活性化、ポイントによる値引きの解消に活用することができます。

■ ビジネスに至った経緯

株式会社リバイバルドラッグは、母体である有限会社カバヤ薬局で生じた医療・医薬品のデッドストック問題を解決するため起業した会社です。薬局は処方箋を有する患者の調剤の求めに応じる義務が存在するため、一般的に在庫を多く保有する必要があります。また、医薬品は箱買いが原則なためロットが大きく、使用期限を過ぎると廃棄する必要もあります。薬局にとっては在庫管理から廃棄費用まで大きな負担となっており、この問題を解決すべく、全国の薬局が医療用医薬品をインターネットで販売及び購入することができるサイトを開設し、新たな流通経路を構築しました。

関連諸法令に則り、あくまでも薬局内で発生したデッドストックとなった開封または未開封の医療用医薬品を他の医療機関や薬局に販売することを特徴としています。

出品される医薬品は「唯一無二の一品目である」という前提条件があり、購入希望者が多数の場合、「売却金額を定めて、公平に平等に購入者を決定する事」はとても難しい問題でした。また、「落札に漏れた方にも納得ができる方法」を提供することも課題でした。従来の先着順、オークションでは上記の課題を解決することができないため、ゲルトを用いた入札装置及びプログラムを開発し、特許を取得しました。

この特許を用いれば、薬の販売以外の様々なビジネスに応用できると考えています。

■ サービスの特徴

従来の先着順は取引開始時間にアクセスが集中するため、一時的にサーバーにアクセスできない状態が多々見受けられる。たとえアクセスできたとしても既に商品がないこともある。この場合、スムーズにアクセスできないうえ、商品を手に入れることが出来ず、時間が無駄になったという不平不満につながる。また、オークションであれば、お金を積めば商品を購入できるが、定額以上に価格が高騰するため、こちらも不平不満につながる。

株式会社リバイバルドラッグが取得した特許「入札装置及びプログラム」は、ゲルトというポイントを使用して入札を行う。入札時点で商品の価格は決定しており、あくまでもポイントの大小で落札者を決定する。実際の入札の流れは以下ようになる。

インターネット上に掲載された各商品に対して、購入希望者はゲルトというポイントで入札を行い、各商品のゲルト最高値で入札したものが落札者として決定する事を原則としている。ゲルトは1からゲルト保有数まで利用することが可能である。ゲルトの数値が同数の場合、入札時間が早いものが優先される。落札者は入札に伴い決められた商品の金額を支払い、入札に使用したゲルトは主催者に没収される。また、落札できなかった者には入札に使用したゲルトを返還する。

公平を期すため想定される、細かなルールも定め

られている。

- ①商品の購入希望者は予めゲルトというポイントで当社から付与され、入札に使用する。
- ②商品掲載後、購入希望者が多数いても、出品者は価格の変更ができない。また、購入希望者は保有するゲルト数以上の数値の入札はできない。
- ③出品者が、同一の商品を複数個=N個（出品数=Nとした場合）出品した場合、個々の商品全てに保有するゲルトの範囲内で入札に参加することが可能である。
- ④同一の商品を複数個=N個の入札したものは、ゲルトの最高値を入札した者からN番目までのゲルト上位入札者を落札者として決定する。
- ⑤入札時間は入札に参加する全ての入札者に公平に開示して入札期限を設ける。入札時間内は購入希望者全員のゲルトの入札値を開示しない。入札終了後に落札ポイント数を公開する。
- ⑥販売商品が1個で、購入希望者が1人の場合、入札が不成立のため入札に使用したゲルトは返還し、入札した購入希望者が商品を購入できる。また、④のように売却商品が同一で複数個=N個出品する場合、購入希望者がNまでの入札数と同数または満たない場合（ $N \geq$ 入札数）、入札は不成立として、入札に使用したゲルトは返還し、入札した購入希望者全員が商品を購入できる。
- ⑦落札できず返還されたゲルトを再び利用し、次回の入札に参加できる。落札者は落札時に使用したゲルトが没収されるため、公平なルールのもと課金などでゲルトを追加購入することができる。もちろん落札できなかったことによる不満はゼロではないが、落札できなかった者にはゲルトが戻ってくるため、ストレスが緩和され心理的余裕が生まれる。また、戻ってきたゲルトは貯めておき、別の入札に利用できるため、従来の先着順や入札型と比べると不満は大きく解消されるという特徴を持つ。

■ 今後の展開

多数の企業に当社の特許内容を告知し理解して頂き、利用していただきたいと考えています。これまでの需要と供給が取れていない商品の販売、例えばプロ野球やJリーグに代表されるスポーツイベント、人気アーティストのチケット、お盆やお正月の航空機予約、遊園地のアトラクションや限定品の販売などの優先権を簡単に公平に平等に配布することが出来ます。また、ゲルトの大きな特徴として配布側の意図で無料配布できることから、今後自治体と協力し、ボランティア活動などの社会貢献を行った方へ配布し、地域の活性化にもつなげていきます。

会社名：株式会社リバイバルドラッグ

住所：〒213-0012

神奈川県川崎市高津区坂戸1-6-19

電話番号：☎044-850-8630

メールアドレス：info@revivaldrug.co.jp

ホームページ：https://www.revivaldrug.co.jp/